

## ROSEリポジトリいばらき（茨城大学学術情報リポジトリ）

Title	茨城大学教養部彙報（1990年11月～1991年10月）
Author(s)	
Citation	茨城大学教養部紀要(24): i-x
Issue Date	1992
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10109/9924">http://hdl.handle.net/10109/9924</a>
Rights	

このリポジトリに収録されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作権者に帰属します。引用、転載、複製等される場合は、著作権法を遵守してください。

お問合せ先

茨城大学学術企画部学術情報課（図書館） 情報支援係  
<http://www.lib.ibaraki.ac.jp/toiawase/toiawase.html>

# 茨城大学教養部彙報

(1990年11月～1991年10月)

## I 1990年11月～1991年10月の期間における 海外出張・内地留学について

### ○鶴間 和幸 (歴史学)

1991年9月2日～10月4日, 中華人民共和国, 秦始皇帝の東方巡行遺跡の調査 (国際文化交流事業財団派遣)。

### ○植野 弘子 (人間科学)

1991年2月11日～2月26日, 中華人民共和国・人民大学, トヨタ財団研究助成研究「満族文化の基礎的資料に関する緊急調査研究」のための調査。

1991年8月1日～8月31日, 中華人民共和国・遼寧大学, トヨタ財団研究助成研究「満族文化の基礎的資料に関する緊急調査研究」のための調査。

### ○高木 彰彦 (人文地理学)

1990年5月1日～1991年2月28日, 東京大学教養学部, 選挙の地理学的研究。

### ○内藤 嘉男 (法学)

1991年7月31日～9月23日, 西独・ヴェルツブルク大学, 現代国家の課題転換についての研究。

### ○三輪五十二 (生物学)

1991年3月17日～3月31日, フィリピン大学, 原生動物の分子・細胞生物学における技術協力。

### ○高野 勝男 (数学)

1991年5月11日～5月22日, アメリカ合衆国, 数学の研究集会出席。

### ○日下 裕弘 (身体活動科学)

1991年8月2日～8月24日, カナダ・ローレンシアン大学, マクマスター大学, 身体活動科学に関する学術交流及び研修。

### ○松坂 晃 (保健体育)

1991年8月2日～8月24日, カナダ・ローレンシアン大学, 身体活動科学 (野外活動) の調査・研究。

### ○西嶋 尚彦 (保健体育)

1991年4月5日～4月15日, 連合王国, サッカーにおけるチームパフォーマンスの研究。

1991年7月5日～7年27日, 連合王国, サッカーにおけるチームパフォーマンスの研究。

### ○徐 朝龍 (学科目外)

1991年8月24日～9月30日, アメリカ合衆国, ウィスコンシン大学でインド考古学の講義を行うこととハーバード大, カリフォルニア大で共同研究の打ち合わせ。

## ○張 紀簿 (経済学)

1991年3月23日～3月28日, 中国深土川市, 日本在华投資企業労働管理政策与实践討論会出席及び講演。

## Ⅱ 1990年11月～1991年10月の期間における学外研究活動について

## (1) 著書・論文・翻訳の公刊

## ○有富美代子 (心理学)

「加齢と作動記憶」『四十年のあゆみ』(大阪市立大学文学部心理学教室・大阪市立大学文学部心理学教室同窓会共著) 1991年3月30日, ユニオンプレス。

## ○守屋 唱進 (論理学)

「経験される因果」『ウィトゲンシュタイン以後』1991年3月5日, 東京大学出版会。

「アスペクト論と自己の問題」『茨城大学教養部紀要』第23号, 1991年3月。

## ○森 啓 (哲学)

「ライプニッツの観念分類—『認識, 真理, 観念に関する省察』(1684)を読む—」『茨城大学教養部紀要』第23号, 1991年3月。

## ○佐々木寛司 (歴史学)

「明治維新で『お上頼み』が体制内化された」『経済往来』1991年4月1日, 経済往来社。

「図説日本経済史—封建社会解体期—①」『経済往来』1991年8月1日, 経済往来社。

「図説日本経済史—資本主義社会成立期(上)—②」『経済往来』1991年9月1日, 経済往来社。

「図説日本経済史—資本主義社会成立期(中)—③」『経済往来』1991年10月1日, 経済往来社。

## ○鶴間 和幸 (歴史学)

「秦漢比較都城論—咸陽・長安城の建設プランの継承」『茨城大学教養部紀要』第23号, 1991年3月。

## ○村中 知子 (社会学)

「N.ルーマンにおける生態的危機をめぐる問題の端緒」『社会学研究』No.56, 1990年12月20日, 東北社会学研究会。

## ○中野 敏雄 (社会思想史)

ユルゲン・ハーバーマス『道徳意識とコミュニケーション行為』(三島憲一・木前利秋共訳) 1991年7月23日, 岩波書店。

「ルーマンを、今、どう読むか」『週刊読書人』1991年2月11日, 読書人。

## ○高木 彰彦 (人文地理学)

書評: 「R.J.ジョンストン, F.M.シュリー, P.J.テイラー編著『選挙地理学の発展』」『地理学評論』64-2, 1991年2月1日, 日本地理学会。

「工業化周辺山村における地域社会の変貌と政治構造—愛知県足助町の事例—」『茨城大学教養部紀要』第23号, 1991年3月15日。

「P.J.テイラー『世界システムの政治地理(上)』」1991年5月21日, 大明堂。

「キーワードの周辺②小選挙区比例代表並立制」『地理』36-10, 1991年10月1日, 古今書院。

## ○内藤 嘉男 (法学)

「現代自然法思想のパラダイム変換」『法学新報』98巻1・2号, 1991年8月20日, 中央大学法学部。

## ○小野瀬 宏 (統計学・数学)

Zhang, "Oscillation and nonoscillation in first order neutral differential equation" (論説) 『Mathematical Reviews (1991-g), 3714』1991年5月, American Mathematical Society.

## ○高野 勝男 (数学)

"On positive and integrable solution of first order delay differentiable equation with measurable coefficients" Bull. Fac. Sci. Ibaraki Univ. Math, No.23, 1991年5月。

## ○豊田 彰 (物理学)

「ミッシェル・セール『分布〈ヘルメスⅣ〉』(翻訳) 1990年11月30日, 法政大学出版局。

## ○早坂 真理 (比較文化論)

「ロシア・ジャコバン主義の誕生—『警鐘』の成立まで—」『茨城大学教養部紀要』第23号, 1991年3月。

「ポーランドの五月三日憲法」『公明』No.354, 1991年7月, 公明党政治理論誌。

## ○井原 聰 (科学論)

「J.von Sachs の植物生理学について」(池田 耕共著)『茨城大学教養部紀要』第23号, 1991年3月25日。

「地球の資源・エネルギーと人類」『新版自然科学概論』書収, 1991年4月25日, 青木書店。

「わが国の電力産業の技術選択について」『東京工大科学史集刊』第10号, 1991年5月31日, 東京工業大学科学概論・技術史研究室。

## ○外山 敏雄 (英語)

「though, although の実態」『英語青年』1991年8月1日, 研究社。

「アースキン・コールドウェルの言語—その現代的性格」『茨城大学教養部紀要』第23号, 1991年3月。

## ○日下 裕弘 (保健体育)

「体育科教育における生涯体育理論の再検討—E.H.エリクソンのアイデンティティ論のパーспекティブから—」『仙台大学紀要』第22集, pp.1-19, 1991年3月。

C.R.リース & A.W.ミラクル, "Sport and Social Theory", pp.33-94, pp.178-219 (菅原禮監訳)『スポーツと社会理論』Pp.245, 1991年4月, 不昧堂。

「スポーツ制度論に関する成果と課題」pp.119-134 (体育・スポーツ社会学研究会編)『新しい体育・スポーツ社会学をめざして』Pp.258, 1991年10月, 道和書院。

## ○松坂 晃 (保健体育)

「富士山頂短期滞在時の安静および運動時生理的応答(第2報)」(浅野勝己共著)『筑波大学体育科学系紀要』14:167, 1991年3月。

## ○服部 恒明 (保健体育)

Hattori,K., N.Numata, M.Ikoma, A.Matsuzaka and R.R.Danielson, "Sex differences in the distribution of subcutaneous and internal fat.", Human Biol. 63(1):53-63, 1991.

“Application of the DLT methods to anthropometry.”, J.Anthrop. Soc. Nippon 99(1): 101-106, 1991.

「剣道中段の構えにおける体重配分と姿勢について」(巽申直共著)『武道学研究』23(3): 63-68, 1991.

「男子の未習熟者におけるハードル走のハードリング動作パターンとタイムの関係」(赤津隆稔・野田洋平・佐藤恭子共著)『茨城大学教育学部教育研究所紀要』23: 73-82, 1991.

「女子の未習熟者における走幅跳の踏切動作パターンと跳躍距離の関係」『茨城大学教育学部教育研究所紀要』23: 83-92, 1991.

「下肢高座高指数(Skelic Index)の発達的变化」(小川正一・小川倫子共著)『いばらき体育・スポーツ科学』6: 14-17, 1991.

「足アーチ示数は運動機能と関連するか」『デサントスポーツ科学』12: 260-268, 1991.

“Body composition and lean body mass index for Japanese college students.”, J.Anthrop. Soc. Nippon, 99(2): 141-148, 1991.

「大学生の保健」(中島潤子共篇)朝倉書店, 東京, 1991.

○西嶋 尚彦(保険体育)

「一流サッカー選手のボールキックパフォーマンスに関する研究」(松本光弘共著)『筑波大学体育科学系紀要』14: 113-117, 1991年3月.

「サッカー競技選手のプレシーズンにおける $2H_2$ の断続電流を用いた電気刺激筋力トレーニングプログラムの効果」(アケフタイフル共著)『デサントスポーツ科学』12: 314-320, 1991年.

「定期学校保健診断の実施問題に関する調査」(岡島佳樹共著)『学校保健研究』33(8): 384-390, 1991年8月.

「陸上競技選手における競技成績の達成確率を用いた競技力特性の評価」(国土将平共著)『体育学研究』36(1): 27-38, 1991年6月.

「本学学生の地域社会環境への適応過程と生活文化の変容に関する保健学的研究」(服部恒明共著), 1991年9月, 茨城大学.

「シーズンを通じてのハイパワーおよび筋力トレーニングが大学サッカー選手の筋機能に対してどのような影響を及ぼすか」(秋間 広共著)『トレーニング科学』2(2): 78-83, 1990年.

「サッカー選手のコンディショニングのための自己管理手法」『トレーニング科学』2(2): 68-77, 1990年.

○富樫 泰一(保健体育)

「水泳運動生理学」(p63-78)『スイミングクラブ指導教本(専門科目)』1991年8月23日, 社団法人日本スイミングクラブ協会.

○徐 朝龍(学科目外)

「インドス文明起源の問題——矛盾とその源」『史林』1991年5月1日, 史学研究会.

「江南文化と古代日本, 呉越文化の重要性, 他」(翻訳)『筑紫の火・呉越の風』1991年5月10日, 東アジア文化交流史研究会.

「中国人対日感情の底流の一端」(小山修三編)『日本人にとっての外国』1991年7月30日, 日

メス出版社。

○張 紀壽（比較文化論・経済学）

「対中円借款供与の現状と展望」『国会月報』第37巻第503号，国会資料協会，1990年11月。

「中国対アセアン関係の現状と展望」『RIM』No.11，三井銀行総合研究所環太平洋センター，1990年10月31日。

「中国外資導入の現状と今後の動向」『海外労働時報』通巻第167号，日本労働研究機構，1990年11月15日。

「新しい転換機を迎えた中国とアセアンの経済関係」『海外労働時報』通巻第168号，日本労働研究機構，1990年12月15日。

「The Present Situation and Outlook for China-ASEAN Relations -Including a Review of the Past-」Pacific Business and Industries "RIM" No.10, December 1990.

「急変する市民の収入構造」『海外労働時報』通巻第169号，日本労働研究機構，1991年1月15日。

「成果をあげた職業斡旋活動」『海外労働時報』通巻第170号，日本労働研究機構，1991年2月15日。

「アジアへの技術移転・中国実情－現実性と積極性必要に」『日本経済新聞』1991年2月26日付。

「アジアへの技術移転・台湾の実情－水平分業関係を促進」『日本経済新聞』1991年2月28日付。

「農村余剰労働力の移動と二重構造転換のゆくえ」『茨城大学教養部紀要』第23号，1991年3月。

「注目される都市集団所有制企業の賃金問題」『海外労働時報』通巻第171号，日本労働研究機構，1991年3月15日。

「中国の最新労働統計」『海外労働時報』通巻第172号，日本労働研究機構，1991年3月25日。

「三資企業の労働保険制度」『海外労働時報』通巻第173号，日本労働研究機構，1991年4月15日。

「国際比較で見る中国人生活水準の変化」『ECO-FORUM－統計研究会ニュース』第10巻第1号，1991年4月20日。

「安定成長期を再び迎えた中国経済」『海外労働時報』通巻第174号，日本労働研究機構，1991年5月15日。

「深刻化する余剰労働問題と労働服务公司」『海外労働時報』通巻第175号，日本労働研究機構，1991年6月15日。

「改善を見せる中国の消費水準と消費構造－所得構造と消費構造との相互関係を中心に(Ⅰ)」『ジェトロ・中国経済』1991年6月号，No.306，日本貿易振興会，1991年6月25日。

「改善を見せる中国の消費水準と消費構造－所得構造と消費構造との相互関係を中心に(Ⅱ)」『ジェトロ・中国経済』1991年7月号，No.307，日本貿易振興会，1991年7月25日。

「アジア・太平洋時代の到来と中国，ASEANの対応」『社会主義の変容とアジア地域に与える影響に関する調査研究』（共著）財団法人産業研究所，委託先・財団法人統計研究会，1991年

6月。

「就業管理規定と就業前訓練」『海外労働時報』通巻第176号，日本労働研究機構，1991年7月15日。

「緊張から協調の時代へ向かう中国とアセアンの経済関係」『中国社会科学論集・東瀛求索』1991年政治経済特集掲載，中国社会科学研究会。

「雇用機会の創出が最優先課題」(91年度報告)『海外労働時報』通巻第177号，日本労働研究機構，1991年7月20日。

「中国の賃金構造と賃金水準」『海外労働時報』通巻第178号，日本労働研究機構，1991年8月15日。

「日系三資企業労務管理の実態とその課題」『日中経済協会会報』No.215，1991年8月号，日中経済協会，1991年7月20日。

「中国の労働力輸出の現状と問題点」『海外労働時報』通巻第179号，日本労働研究機構，1991年9月15日。

「広東省社会労働保険制度の導入とその含意」『海外労働時報』通巻第180号，日本労働研究機構，1991年10月15日。

「The Changing Structure of Income in China」『Jetro・China Newsletter』No.94. Sept-Oct. 1991.

「從証券公司醜聞看日本の企業道徳」(中文)『月刊・日本展望』第35巻，第10期，霞山会，1991年10月号。

「北東アジア未来の金デルタ地帯—トマン江三角州」(翻訳)平和経済計画会議委託，1991年1月。

「洗衣公司，送货到門，生意興隆」(洗濯代行会社が大繁盛)『月刊・日本展望』第34巻第11期，霞山会，1990年11月号。

「変化する日本百貨店」(変貌する日本のデパート)『月刊・日本展望』第34巻第12期，霞山会，1990年12月号。

「探討日本海沿岸与日本北方歴史」(日本海や北方をテーマにした研究が隆盛)『月刊・日本展望』第35巻第1期，霞山会，1991年1月号。

「不夜城—東京・大阪」(眠らない都市，東京・大阪)『月刊・日本展望』第35巻第2期，霞山会，1991年2月号。

「沖縄県有楽有苦」(リゾート開発に揺れる沖縄県)『月刊・日本展望』第35巻第3期，霞山会，1991年3月号。

「想方设法爭取顧客」(乗客獲得に工夫をこらす)『月刊・日本展望』第35巻第4期，霞山会，1991年4月号。

「家々有轎車，戸々遇車禍」(深刻化する日本の交通事故)『月刊・日本展望』第35巻第5期，霞山会，1991年5月号。

「変革中的職業訓練学校」(変身する職業訓練校)『月刊・日本展望』第35巻第5期，霞山会，1991年5月号。

「強硬派雑誌贏得読者，発行量倍增」(硬派雑誌人気博す)『月刊・日本展望』第35巻第6期，

霞山会，1991年6月号。

「追求時髦的女駕駛員不斷增多」（女性ライダー増加）『月刊・日本展望』第35卷第6期，霞山会，1991年6月号。

「用信用卡買東西，貨款事後支付」（クレジットカードは両刃の剣）『月刊・日本展望』第35卷第7期，霞山会，1991年7月号。

「交際舞專營旅店大受歡迎」（ダンス専用の旅館が増加）『月刊・日本展望』第35卷第7期，霞山会，1991年7月号。

「迅速普及的預付磁卡—電話，超級市場」（普及するプリペイドカード）『月刊，日本展望』第35卷第8期，霞山会，1991年8月号。

「公司為男職工穿針引線」（出会いの場，会社が設定）『月刊・日本展望』第35卷第9期，霞山会，1991年9月号。

「採取“年薪制”的企業與日增加」（年俸企業が急増）『月刊・日本展望』第35卷第9期，霞山会，1991年9月号。

「轉換期的日本義務教育」（転機に立つ日本の義務教育）『月刊，日本展望』第35卷第10期，霞山会，1991年10月号。

「泰国已成為和式小菜的生產中心」（和食総菜，タイでの製造増加）『月刊・日本展望』第35卷第10期，霞山会，1991年10月号。

「彩票銷路至好，1,400万彩票迷」（宝くじ売れ行きが好調）『月刊，日本展望』第35卷第10期，霞山会，1991年10月。

## (2) 学会活動・その他の社会的活動について

### ○守屋 唱進（論理学）

「反省と自己—『自己のメタモルフォーゼ』序論—」東京都立大学哲学会，東京都立大学，1991年5月31日。

### ○鈴木 博人（人間科学）

「長期養育関係の解消と子どもの福祉」家族と法研究会，早稲田大学，1990年12月22日。

### ○佐々木寛司（歴史学）

「時期区分の視座と方法」明治維新史学会編集委員会，明治大学，1991年6月22日。

### ○鶴間 和幸（歴史学）

「古代中華帝国の統一法と地域」歴史学会報告，1990年11月25日。

### ○植野 弘子（人間科学）

「漢民族の親と子に関する研究の現状—文化人類学的研究—」第19会比较家族史学会研究大会，東京大学，1991年6月4日。

### ○中野 敏男（社会思想史）

「漂流する共同性と規範の『根拠』」日本現象学社会科学会共同シンポジウム，慶応大学，1990年12月16日。

「『制度としての法』と討議の手続き—『法化』問題とハーバーマス法・社会理論の可能性」日本法社会学会学術大会全体シンポジウム，神奈川大学，1991年5月12日。



○高木 彰彦 (人文地理学)

「衆議院選挙区の変遷について」人文地理学会特別例会, 茨城大学, 1991年6月15日。

○三輪五十二 (生物学)

「Arrhythmic Mutants of Mating Reactivity Rhythms in *Paramecium bursaria*」生物リズムに関する札幌シンポジウム, 北海道大学, 1991年8月22日。

「恒暗条件下で接合活性リズムを現わさないミドリゾウムシの変異株」日本生物物理学会第29回年会, 東北大学, 1991年9月28日。

「ミドリゾウムシの概日リズムの周期に対する共生クロレラの影響」日本動物学会第62回大会, 岡山大学1991年10月14日。

○早坂 真理 (比較文化論)

「ロシア革命と歴史の見直し」ロシア史研究会大会, 上智大学, 1991年10月27日。

○井原 聰 (科学論)

「戦後日本における電力技術の特質について」日本科学史学会第38回年会, 筑波大学, 1991年6月8日。

○服部 恒明 (保健体育)

「大学生の体組成と除脂肪組織量指数 (LBMI) について」第44回日本人類学会, 聖マリアンナ医科大学, 1990年11月13日。

「男子の未習熟者におけるハードル走のハードリング動作パターンとタイムの関係」第42回日本体育学会, 富山大学, 1991年10月7日。

「女子の未習熟者における走幅跳の踏切動作パターンと跳躍距離の関係」第42回日本体育学会, 富山大学, 1991年10月7日。

「児童の体格・運動能力因子の発達的变化」第42回日本体育学会, 富山大学, 1991年10月9日。

「皮下脂肪分布パターンによる体組成の推定」第45回日本人類学会日本民族学会連合大会, 東京大学, 1991年10月11・12日。

○西嶋 尚彦 (保健体育)

「児童生徒の体力・運動能力統計からみたスポーツタレントの出現」第42回日本体育学会, 富山大学, 1991年10月9日

○富樫 泰一 (保健体育)

「水泳の泳力に関連する要因分析」日本体育学会, 富山大学, 1991年10月7日。

○徐 朝龍 (学科目外)

「The Cultural links over the Himalayas in the Prehistoric Period」アメリカ・インド考古学学会, Sharon, Connecticut, New York, 1991年8月25日。

「先史時代における南アジアと中国との文化交流について」Wisconsin 大学人類学部, Wisconsin, Madison, U.S.A., 1991年9月8日。

○張 紀潯 (比較文化論・経済学)

「アジア経済圏の勃興と中国の対応」シンポジウム・転換する世界と中国, 中国社会科学研究会・(財)国際文化会館主催, 国際文化会館講堂, 1990年12月13日。

「日系企業の対中技術移転と中国の対応」日本在華投資企業労働管理政策与实践討論会, 日本

労働研究機構・中国労働学会主催，中国深土川市，1991年3月26日。

「中国の経済改革と経済調整—その12年の軌跡」神奈川県土曜会主催，神奈川県自治会館，1991年4月13日。

「中国進出日系企業の労務管理と技術移転」国際経済学会関東支部会，学会報告，中央大学駿河台記念館，1991年5月25日。

「中国における技術導入の現状と問題点」アジア研究会，日経産業消費研究所主催，1991年6月7日。

「中国経済の活力—郷鎮企業の分析」茨城大学教養部，人文学部主催，学内講演，人文学部教室，1991年6月20日。

「日本の対中国投資と技術移転」城西大学経済学部主催，講演会，城西大学経済学部講堂，1991年6月28日。

「中国における円借款プロジェクトの経済効果と中国の地域経済」国際ハイウェイ建設事業団主催，国際ハイウェイ建設事業団会議室，1991年7月28日。

「人口構造との関連で見た中国の労働力移動」国際労働力移動研究会，日本労働研究機構会議室，1991年10月4日。

「中国の労働力移動と労務輸出—現状と新しい展望」北東・東南アジア研究会，太平洋経済文化企業協会会議室，1991年10月19日。

「中国の地域経済連合と閩門江（豆満江）開発」東アジア地域協力研究会，(社)平和経済計画会議室，1991年10月25日。

「社会主義の変容とアジア地域に与える影響に関する調査研究」(財)産業研究所委託，(財)統計研究会主催。

「国際労働移動研究会」日本労働研究機構委託。

「中国の改革・開放の最先端—華南経済の形成と発展」(財)二十一世紀文化学術財団委託。

「アジア諸国に対する技術移転事例研究会」日本経済新聞社・日経産業消費研究所委託。

「東アジア地域協力研究会」(財)産業研究所委託，(社)平和経済計画会議主催。

「北東・東南アジア研究会」(財)産業研究所委託，太平洋経済文化企業協会主催。

「アジア太平洋地域の経済発展と日本の対応に関する調査研究」(財)産業研究所委託，(財)統計研究会主催。

### (3) 科学研究費補助金の受領について

#### ○上野 弘子（人間科学）

「中国諸民族の人類学・民俗学・歴史学的共同研究のための方法論の検討と文献解題の作成」（分担），総合研究(A)。

#### ○村中 知子（社会学）

「農村地域における在宅ケアの実態に関する比較研究」（代表），一般研究(C)。

#### ○中野 敏男（社会思想史）

「道徳規範の妥当根拠の総合的究明——『なぜ道徳的でなければならないのか』という問いをめぐって——」（分担），総合研究(A)。

「自由論についての基礎的研究」(分担), 総合研究(A)。

○三輪五十二 (生物学)

「繊毛虫における発生過程の分子遺伝学的研究」(分担), 総合研究(A)。

「生物時計及び原始視覚系に関する機能分子の検索」(分担), 総合研究(A)。

○井原 聰 (科学論)

「19世紀から20世紀前半期における物理学の実験機器・装置の発展過程の総合的分析」(代表)  
一般研究(A)。

「戦後日本における技術及び工学発展の総合的研究」(分担), 総合研究(A)。

○西嶋 尚彦 (保健体育)

「生涯スポーツ施策に伴う体力および生活文化の変容」(代表), 奨励研究(A)。

○富樫 泰一 (保健体育)

「System Dynamicsによるスポーツバイオメカニクス研究」(代表), 奨励研究(A)。